

平成 28 年 6 月 1 日

アーツカウンシル東京

(公益財団法人東京都歴史文化財団)

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

平成 28 年度「キッズ伝統芸能体験」 参加者募集開始

「本物」は一生の宝物 —— 2400 人を超える子供たちが体験した和のお稽古プログラム

東京都とアーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）及び公益社団法人日本芸能実演家団体協議会では、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

その一環として実施する「キッズ伝統芸能体験」では、子供たちが、能楽、長唄、三曲、日本舞踊の一流の実演家に直接指導を受け、その成果を舞台上で発表する各種プログラムを提供しています。

伝統芸能を実際に体験することで、日本文化への理解と豊かな感性を養う、またとない機会です。本企画を広くご周知いただきたく、貴媒体にてご取材くださいますよう、ご検討の程どうぞよろしくお願い申し上げます。 ※次頁以降の詳細も、是非ご参照ください。

<実施内容>平成 28 年度「キッズ伝統芸能体験」プログラム案内



【1】長期プログラム「キッズ伝統芸能体験」（対象：小学生～高校生 ※1 クラス8～15人）

【コース種類】 能楽（謡・仕舞／狂言）、日本舞踊、三曲（箏曲／尺八）、
長唄（三味線／篠笛／小鼓・太鼓）

【稽古期間】 平成28年9月～平成29年3月

※全18回。9月に宝生能楽堂で開講式、3月下旬に宝生能楽堂及び国立劇場で発表会あり

【2】ユースプログラム「伝統芸能☆ミカタ計画」（対象：中学生・高校生 ※1 クラス8～15人）

【コース種類】 日本舞踊、三曲（箏曲）、長唄（三味線）

【稽古期間】 平成29年1月～3月

※全12回。9月に宝生能楽堂で開講式、3月下旬に国立劇場で発表会あり

【1】・【2】共通

【参加費】 15,000円 ※別途、教材費など実費負担あり

【稽古場】 能楽：梅若能楽学院会館（中野区）／長唄：杵家会館（渋谷区）／

三曲・日本舞踊：新宿文化センター・芸能花伝舎（新宿区）

【募集期間】 平成28年6月1日（水）～8月22日（月）

【3】短期プログラム「おけいこサマーキャンプ in 立川／江東」（対象：小学生～高校生 ※1 クラス8～15人）

※<立川（たましん RISURU ホール）>と<江東（江東区文化センター）>の2か所で開催します。

【コース種類】 <立川> 日本舞踊、長唄（三味線） <江東> 三曲（箏曲）、長唄（三味線）

【稽古期間】 平成28年7月下旬～8月上旬 ※全7回。最終日は発表会

【参加費】 5,000円 ※別途、教材費など実費負担あり

【募集期間】 平成28年5月10日（火）～6月30日（木）

【1】・【2】・【3】共通

【申込方法】 応募要領を公式サイトで確認の上、WEB 申込フォーム、メール、FAX など

【事業・取材に関するお問い合わせ】

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会[芸団協]内「キッズ伝統芸能体験」事務局

広報担当：和久井 彩、大井 優子 事業担当：川島 香 TEL：03-5909-3060 FAX：03-5909-3061

E-mail：wageiko@geidankyo.or.jp 公式サイト <http://www.geidankyo.or.jp/kids-dento/>

【主催】東京都／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）／公益社団法人日本芸能実演家団体協議会／
公益財団法人立川市地域文化財団<短期プログラムのみ> 【共催】公益財団法人新宿未来創造財団（新宿文化センター）／
公益財団法人江東区文化コミュニティ財団（江東区文化センター）<短期プログラムのみ> 【制作協力】公益社団法人能楽協会／
公益社団法人日本舞踊協会／公益社団法人日本三曲協会／一般社団法人長唄協会

■本リリースに関するお問い合わせ

アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団） 広報担当：森（隆）、圓城寺

TEL：03-6256-8432 / E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

キッズ伝統芸能体験 -INDEX-

- キッズ伝統芸能体験とは
- 講師陣紹介
- 参加者・保護者の声
- 平成 28 年度プログラム詳細
— 長期・ユースプログラム



+++++

「キッズ伝統芸能体験」とは

「キッズ伝統芸能体験」は、初めて伝統芸能に触れる子供たちのための体験プログラムで、今年で9年目を迎えます。こだわりは「本物」。様々な分野のプロの実演家が、「お稽古」という形を通して子供たちを直接指導し、本格的な舞台での発表を目指します。プロによるお稽古は、何より楽しい！一つの道に専心してきたプロならではの言葉、揺るがぬ存在感が、理屈を超えて子供たちに響き、子供たちの潜在的な力を輝かせます。先生と時間を共有するなかから、礼儀作法や立ち居振る舞い、物の扱い方など、日本人が大切にしてきた「感性」や「心」も、自然と身につきます。

ひのき舞台での発表会は、目的意識の大切さや達成感を体験する仕掛けの一つ。異なる分野で稽古をした子供たちが同じ舞台に立つことは、伝統芸能の多様性に気づくきっかけになることでしょう。「本物体験」を通じて、日本人が大切にしてきた伝統文化への理解を深め、その心を次世代へ継承することを目的としています。

未来の大人のために、“いま”だから体験させたい世界です。



「キッズ伝統芸能体験」では、期間や対象の異なる以下の3つのプログラムをご用意しています。

◆長期プログラム「キッズ伝統芸能体験」 半年間／全 18 回（16 回のお稽古とリハーサル・発表会）

・・・しっかりと時間をかけ、深い体験を目指すメインのプログラムです。

【新企画】「親子体験日」 特別にご家族も体験できる日時を設けました。お子様と伝統芸能に触れる時間を共有していただけます（ご家族から大人 1 名参加可）。

◆ユースプログラム「伝統芸能☆ミカタ計画」 3 か月間／全 12 回（10 回のお稽古とリハーサル・発表会）

・・・勉強や部活動で忙しい中学生・高校生を対象とした、密度の高いお稽古プログラムです。

【新企画】「おけいこ+α（プラスアルファ）」 実技のお稽古のほか、多角的な視点で伝統芸能の面白さに迫る時間を設けました。

◆短期プログラム「おけいこサマーキャンプ」各 2 コース／全 7 回（6 回のお稽古と発表会）

・・・夏休みの 1 週間で、伝統芸能のエッセンスを凝縮して体験できるプログラムです。
東京都江東区と立川市の 2 か所で開催します。

講師陣

公益社団法人能楽協会、公益社団法人日本舞踊協会、公益社団法人日本三曲協会、一般社団法人長唄協会から選ばれた、総勢約 90 名の実演家が各コースの講師として登録され、毎回ローテーションで指導にあたります。異なるジャンルの実演家がこのような形でまとまり、子供たちに対してお稽古を行うことは他に例がありません。本プログラムの実際のお稽古はコース毎に分かれていますが、発表会では異ジャンルが集い、子供たちが発表を、そして講師がプロ実演を披露します。学んできたジャンルだけでなく、他の分野の魅力も感じ、伝統芸能の豊かさを実感していただいています。

これまでの参加者・保護者の声

保護者の声

- ・ 一流の先生方ばかりで、しかも低価格。立派な発表会と熱心な稽古を見ると、本当に文句のつけようがない。
- ・ 難しそうだと思ったが、実際やってみると子供が楽しそうなことが印象的でした。
- ・ 礼儀作法や日本語のこと、物を大切に扱う意味なども教えていただき、子供だけでなく親にとっても本当に貴重な時だった。
- ・ 今回参加していなかったら、伝統芸能というすばらしい文化は、自分にも子供にも縁のないものだと思い込んでいたと思います。
- ・ 生の音、素晴らしい先生方。テレビやCDでは伝わらない本物を感じました。
- ・ 先生方の丁寧な言葉づかいや振る舞いをよく見ていて、自分もそんな大人になりたいと言っていました。
- ・ 忙しい子供たちが多いが、何か一時削ってでも“参加する価値がある”と思いました！

参加者（子供たち）の声

- ・ 日本の文化は、すごく、おもしろいと、思うように、なった。
(能楽：狂言コース)
- ・ しせいをよくすると、きもちよくなる (日本舞踊コース)
- ・ 先生たち (の公演) をみてすごいなあとおもいました。
(能楽：謡・仕舞コース)
- ・ とても充実した半年でした。やっぱり日本の文化はスゴイと思いました。
(能楽囃子：笛コース)
- ・ ぶたいでおどったこと。まくがいつせいに上がって、お客さんのはくしゅがきこえて、とてもきんちょうしたけど、自分でもがんばったと思う。
(日本舞踊コース)
- ・ 三味線が好きになったし、日本のこういう楽器や文化がいいなと思ったり、好きになりました。(長唄：三味線コース)
- ・ まくがあいてしまるまでのドキドキしている気持ちでしんけんなじぶんになれた (三曲：箏曲コース)
- ・ (発表会で) ママが、ないてた。(長唄：小鼓・大鼓・太鼓コース)



長期・ユースプログラム詳細 (2016年6月1日情報解禁)

コース案内

◆長期プログラム「キッズ伝統芸能体験」 10月・11月開始 (8月22日(月)募集締切)

年齢層にあわせてきめ細かいお稽古が16回。続けた先には大舞台が待っています。(学年を目安に事務局でクラス分けを行います。応募の際にクラスはお選びいただけません) 期間中に「親子体験日」を設けます。(ご家族から大人1名参加可/参加確定後、別途お知らせする指定日)

ジャンル	コース番号・コース名	対象	クラス・稽古時間(学年の目安)	稽古日(全16回)	稽古場	リハーサル・発表会
能楽	1 謡・仕舞(金春流)	小1~高3	(A) 16:45~17:45 (小1~小3程度) (B) 18:00~19:00 (小3以上)	毎日月曜 10月3・17・24・31日 11月28日 12月12・26日 1月16・23・30日 2月6・13・20・27日 3月6・13日	梅若能楽学院会館 (中野区) 最寄駅:東中野、 中野坂上	リハーサル: 3月5日(日) 発表会: 3月20日(月・祝) 会場: 宝生能楽堂
	2 狂言(和泉流)		(A) 16:45~17:45 (小1~小3程度) (B) 18:00~19:00 (小3以上)	3月6・13日		
長唄	3 三味線	小1~高3	(A) 10:00~11:00 (小1~小2) (B) 11:15~12:15 (小3以上) (C) 13:00~14:00 (小3以上) (D) 14:15~15:15 (小3以上)	毎日日曜 11月20日 12月4・11・18日 1月8・15・22・29日 2月5・12・19・26日 3月5・12・19・26日	杵家会館(渋谷区) 最寄駅:代官山、恵比寿	
	4 囃子[篠笛]	小3~高3 ※注1	(A) 10:00~11:00 (B) 11:15~12:15			
	5 囃子[小鼓・太鼓]	小1~高3	(A) 13:00~14:00 (B) 14:15~15:15 (C) 15:30~16:30			
三曲	6 箏曲(おこと) (A) 生田流 (B) 山田流	小1~高3	(A) 10:00~11:00 (小1~小2) (B) 11:15~12:15 (小3以上) (C) 13:00~14:00 (小3以上) (D) 14:15~15:15 (小3以上)	毎日日曜 11月13・20日 12月4・11・18日 1月8・15・22・29日 2月5・12・19日 3月5・12・19・26日	新宿文化センター (新宿区) 最寄駅:東新宿、 新宿三丁目	リハーサル: 3月29日(水) 発表会: 3月30日(木) 会場: 国立劇場 大劇場
	7 尺八	小3~高3 ※注1	(A) 10:00~11:00 (B) 11:15~12:15	毎日日曜 11月27日 12月4・11・18・25日 1月8・15・22・29日 2月5・12・26日 3月5・12・19・26日		
日本舞踊	8 日本舞踊[女子]	小1~高3	(A) 9:50~10:50 (小1~小2) (B) 11:15~12:15 (小3以上) (C) 13:10~14:10 (小3以上) (D) 14:35~15:35 (小3以上)	毎日日曜 11月27日 12月4・11・18・25日 1月8・15・22・29日 2月5・12・26日 3月5・12・19・26日	芸能花伝舎(新宿区) 最寄駅:西新宿、都庁前	
	9 日本舞踊[男子]		(B) 11:20~12:20			

※注1 手の大きさや肺活量が関係するため、学年の目安を小学3年生以上としています。 ※注2 「8」の女子コースには女子のみ、「9」の男子コースには男子のみ、ご応募いただけます。

◆ユースプログラム「伝統芸能☆ミカタ計画」 平成29年1月開始 (8月22日(月)募集締切)

10回のお稽古で短期集中。短時間でも深い理解を目指す中高生向けの特別カリキュラムです。 期間中、伝統芸能を多角的に学べる特別企画「おけいこ+α」を設けます。

ジャンル	コース番号・コース名	対象	稽古時間	稽古日(全10回)	稽古場	リハーサル・発表会
長唄	10 三味線[ユース]	中1~高3	(E) 15:30~16:30	毎日日曜 1月8・15・22・29日 2月5・12日 3月5・12・19・26日	杵家会館(渋谷区) 最寄駅:代官山、恵比寿	リハーサル: 3月29日(水) 発表会: 3月30日(木) 会場: 国立劇場 大劇場
三曲	11 箏曲[ユース] (山田流)		(E) 15:30~16:30			
日本舞踊	12 日本舞踊[ユース] ※男女混合		(E) 16:00~17:00			

【主催】東京都/アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)/公益社団法人日本芸能実演家団体協議会/公益財団法人立川市地域文化振興財団<短期プログラムのみ> 【企画制作・運営】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 【制作協力】公益社団法人能楽協会/公益社団法人日本舞踊協会/公益社団法人日本三曲協会/一般社団法人長唄協会 【共催】公益財団法人新宿未来創造財団(新宿文化センター)/公益財団法人江東区文化コミュニティ財団(江東区文化センター)<短期プログラムのみ> 【協賛】独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場) 【後援】新宿区/立川市教育委員会<短期プログラムのみ> 【協力】公益財団法人梅若能/公益社団法人宝生会

■本リリースに関するお問い合わせ
アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) 広報担当:森(隆)、圓城寺
TEL:03-6256-8432 / E-mail:press@artscouncil-tokyo.jp